

コミュニティ・スクールの推進に係るアンケート(令和元年度)

評価

4:強く思う 3:そう思う 2:どちらかといえばそう思わない 1:そう思わない

| 調査項目 | 評価 |
|--|-----|
| 1 学校運営協議会に関すること | |
| (1)学校運営協議会委員の人数が適当である | 3.3 |
| (2)学校運営協議会委員の役割が明確であり、機能している | 3.1 |
| (3)学校の目標・課題の共有化を図るために学校から十分な説明や情報提供が行われた | 3.5 |
| (4)学校の目標・課題の共有化を図るために学校運営協議会委員による熟議を行った | 3.3 |
| (5)学校運営協議会の回数や内容が適当である | 3.4 |
| (6)学校運営協議会は、コミュニティ・スクールの推進に機能している | 3.3 |
| 2 地域・保護者等の参画に関すること | |
| (1)学校と地域・保護者が連携した取組を組織的・計画的に行っている | 3.3 |
| (2)地域による学校支援が行われている | 3.3 |
| (3)保護者による学校支援が行われている | 3.1 |
| 3 児童生徒に関すること | |
| (1)地域の人材を生かした学習活動が行われている | 3.4 |
| (2)地域の素材を生かした学習活動が行われている | 3.4 |
| (3)児童生徒による地域へのボランティア活動が行われている | 3.2 |
| (4)児童生徒がお祭りや盆踊りなどの地域行事へ参加している | 3.2 |
| 4 コミュニティ・スクールの成果について | |
| (1)学校と地域との結びつきが強くなった | 3.4 |
| (2)学校、保護者、地域が協力して子どもたちを育てていこうという意識が高まった | 3.3 |
| 5 コミュニティ・スクールに関する情報について | |
| (1)教職員にコミュニティ・スクールの仕組みや取組について周知ができています | 3.3 |
| (2)児童生徒にコミュニティ・スクールの取組について周知ができています | 2.9 |
| (3)保護者にコミュニティ・スクールの取組について周知ができています | 3.0 |
| (4)地域住民にコミュニティ・スクールの取組について周知ができています | 2.7 |
| (5)コミュニティ・スクールの取組について学校報やホームページ等による情報発信ができています | 3.3 |
| 6 コミュニティ・スクール情報交換会について(参加者のみ回答) | |
| (1)開催時期(令和元年度は9月に実施)は適当である | 3.3 |
| (2)回数(令和元年度の実施は1回)は適当である | 3.3 |
| (3)他校の学校運営協議会の取組について情報を得るのに有効であった | 3.3 |